

2020年3月25日

各位



プレスリリース

代表理事の交代に関するお知らせ

日本農業経営大学校を運営する一般社団法人アグリフューチャージャパンは、本日開催の理事会において、下記の通り決議しましたのでお知らせ致します。

記

1. 代表理事の異動

(1) 新旧代表理事の氏名および役職等

<新任> 牧 秀宣 (まき ひでのり)

代表理事副理事長

(有限会社ジェイ・ウィングファーム 代表取締役)

<新任> 合瀬 宏毅 (おおせ ひろき)

代表理事副理事長

(日本放送協会 解説委員室 解説主幹)

<退任> 金子 美登 (かねこ よしのり)

代表理事副理事長

(2) 新任代表理事の略歴

別紙の通り

(3) 就任日

2020年3月25日

■お問い合わせ先

一般社団法人 アグリフューチャージャパン (日本農業経営大学校 運営法人)

企画業務部 山内・佐藤 (吉) 電話番号 03-5781-3750

以上

【新任代表理事副理事長の略歴】

氏名

牧 秀宣（まき ひでのり）

1952年 愛媛県生まれ

学歴

1974年 愛媛県農業大学校 卒業

略歴

1974年 営農開始

1977年 第一機械利用組合を設立（～1992年）

1980年 海外派遣農業研修所長（～1984年）

1993年 有限会社ジェイ・ウィングファーム 設立
代表取締役 就任（現任）

1995年 愛媛県農業法人協会 会長に就任（現任）

2002年 第32回日本農業賞 個別経営の部 大賞受賞

2003年 農林水産祭 農産部門 内閣総理大臣賞受賞

氏名

合瀬 宏毅（おおせ ひろき）

1959年 佐賀県生まれ

学歴

1981年 山口大学経済学部 卒業

略歴

1981年 日本放送協会 入局

1986年 放送センター番組制作局ディレクター
（モーニングワイド、NHKスペシャルなどを担当）

1991年 名古屋放送局

1993年 米・ウォールストリートジャーナル勤務

1994年 放送センター番組制作局 ディレクター

1996年 〃 プロデューサー（経済番組）

1999年 放送総局 解説委員
 2000年 総合TV「たべもの新世紀」キャスター
 2017年 解説委員室 副委員長
 2019年 解説委員室 解説主幹
 現在に至る

以上

(参考資料)

理事体制

2020年3月25日付

役職	氏名	所属先・役職
代表理事理事長	鈴木 豊	キューピー(株) 元代表取締役社長
代表理事副理事長	牧 秀宣	(有)ジェイ・ウイングファーム 代表取締役
代表理事副理事長	合瀬 宏毅	日本放送協会 解説主幹
校長理事	堀口 健治	日本農業経営大学校 校長
常務理事	松永 勇生	(一社)アグリフューチャージャパン 事務局長
理事	阿南 久	(一社)消費者市民社会をつくる会 代表理事
理事	飯島 延浩	山崎製パン(株) 代表取締役社長
理事	上原 征彦	(公)流通経済研究所 名誉会長
理事	奥 和登	農林中央金庫 代表理事理事長
理事	木内 博一	農事組合法人和郷園 代表理事
理事	澤浦 彰治	(株)野菜くらぶ 代表取締役社長
理事	田代 正美	(株)バローホールディングス 代表取締役会長兼社長
理事	中林 真一郎	日本農業者大学校同窓会 会長
理事	増田 陸奥夫	(一社)日本食農連携機構 代表理事理事長
理事	山田 敏之	(公)日本農業法人協会 会長
監事	齋藤 真一	(株)農林中金総合研究所 代表取締役社長
監事	須藤 英章	東京富士法律事務所 弁護士

(新任)

(新任)

<ご参考>

■日本農業経営大学校

【概要】 名称：日本農業経営大学校

所在：東京都港区港南 2 丁目 10 番 13 号 農林中央金庫品川研修センター5 階

開校：2013 年 4 月 4 日

学生数：1 学年 定員 20 名

教育期間：2 年間（全寮制）

【目的】

日本農業の未来を創造する次世代の農業経営者を育成します。農業界のみならず、産業界・学界からの多くの支援を頂きながら、日本の農業を先導する人材を輩出していきます。いま、農業者に求められる能力は、経営の発想と技法です。それは、「問題が与えられ、正解を教わる」のではなく、「何が問題かを考え、解決方法を創出する」能力です。また、地域社会の中核となり、課題解決の実行・促進する能力や異業種を含む多数多様なネットワークを構築する能力も必須となります。

こうした能力を身に付けた次世代の農業経営者を育成する場が、「日本農業経営大学校」です。

【教育の特色】

1. 農業経営者育成に特化した教育：理論と実践を有機的に結合し、実現します。
2. 充実したカリキュラム：時代の潮流や学生のニーズを的確に捉えます。
3. 各界トップクラスの講師陣：世界的視野に立った授業が受けられます。
4. 濃密なサポート体制：担当教員を含む専門スタッフが全面的にバックアップします。
5. 幅広いネットワークの構築：産・学・農が連携し、新たな農業の可能性を広げます。

【本校で育む 4 つの力】

次世代の農業経営者に必要な資質・能力は、経営力・農業力・社会力、および人間力です。講義・演習や現地実習等による学校生活と、全寮生活、農業実習・企業実習を含めた幅広い活動を通し、この 4 つの力をバランス良く育みます。

1. 経営力：経営者に求められる知識・技術に裏付けられた判断力および決断力
2. 農業力：農業者に求められる知識、技術に裏付けられた地域農業の実践力
3. 社会力：農業経営を取り巻く社会への適応力および変革力
4. 人間力：倫理観、哲学、使命感などの農業経営者としての基盤となる資質・能力